

IP

概要・基本設定	2
IP ホストとしての基本設定	2
IP のデバッグ	2
IP インターフェース	2
IP インターフェースの作成・削除	3
DHCP による IP アドレス自動設定	3
コマンドリファレンス編	5
機能別コマンド索引	5
ADD IP	6
DELETE IP	8
DISABLE IP DHCP	9
DISABLE IP REMOTEASSIGN	10
ENABLE IP DHCP	11
ENABLE IP REMOTEASSIGN	12
PING	13
SET IP	15
SHOW IP	17

概要・基本設定

IP (Internet Protocol) の基本設定について説明します。

IP ホストとしての基本設定

本製品はご購入時の状態で、メディアコンバーターとして機能するよう設定されています。単なるメディアコンバーターとして使う場合、設置・配線後電源を入れるだけで特に設定は必要ありません。

ただし、ネットワーク経由で Telnet ログインしたり、SNMP による管理を行うときは、本製品に IP アドレスを割り当てる必要があります。以下にそのための基本設定について説明します。

1. コンソールからログインします。
2. システムに IP アドレスとネットマスクを割り当てて、IP インターフェースを作成します。

```
ADD IP IPADDRESS=192.168.10.5 MASK=255.255.255.0 ↵
```

3. 以上で設定は完了です。次回起動時にも同じ設定が有効になるよう、設定をファイルに保存し、起動スクリプトに指定します。

```
CREATE CONFIG=basic.cfg ↵
```

```
SET CONFIG=basic.cfg ↵
```

IP モジュールの全般的な情報は SHOW IP コマンド (17 ページ) で確認します。

IP のデバッグ

IP のデバッグ用には、以下のコマンドが用意されています。

- PING コマンド (13 ページ): 指定した IP ホストに到達できるかどうかを調べます。

```
Manager > ping 192.168.10.32

Pinging 192.168.10.32 with 64 bytes of data:

Reply 1 from 192.168.10.32: bytes=64 times=185ms
Reply 2 from 192.168.10.32: bytes=64 times=58ms
Reply 3 from 192.168.10.32: bytes=64 times=92ms
Reply 4 from 192.168.10.32: bytes=64 times=77ms
Reply 5 from 192.168.10.32: bytes=64 times=57ms

Ping statistics for 192.168.10.32:
    Packets: Sent = 5, Received = 5, Bad = 0, Lost = 0 (0% loss)
Approximate round trip times in milliseconds:
    Minimum = 57ms, Maximum = 185ms, Average = 93ms
```

IP インターフェース

IP インターフェースは、IP パケットの送受信を行うためのインターフェースです。

IP インターフェースは、ADD IP コマンド (6 ページ) でシステムに IP アドレス (とネットマスク) を割り当てることによって作成します。

IP インターフェースの作成・削除

IP インターフェースを作成するには ADD IP コマンド (6 ページ) を使って、システムに IP アドレスとネットマスクを割り当てます。ネットマスク省略時は、指定した IP アドレスのクラス標準マスクが使用されます。

```
ADD IP IP=192.168.100.1 MASK=255.255.255.0 ↵
```

IP インターフェースの設定を変更するには SET IP コマンド (15 ページ) を使います。

```
SET IP IP=192.168.100.20 MASK=255.255.255.0 ↵
```

IP インターフェースを削除するには DELETE IP コマンド (8 ページ) を使います。

```
DELETE IP ↵
```

割り当てられた IP アドレスなど、IP インターフェースの情報は SHOW IP コマンド (17 ページ) で確認できます。

```
SHOW IP ↵
```

DHCP による IP アドレス自動設定

ネットワーク上の DHCP サーバーを利用して、システムの IP アドレスを自動設定することもできます (DHCP クライアント機能)。

- ㄨ ここで説明しているのは、本製品が DHCP クライアントとして別の DHCP サーバーから取得するための設定です。

1. IP アドレスの動的設定機能を有効にします。デフォルトでは無効に設定されています。DHCP クライアント機能を使うときは、必ず最初に動的設定を有効にしてください。

```
ENABLE IP DHCP ↵
```

- ㄨ ENABLE IP DHCP コマンド (11 ページ) を実行しないと、DHCP サーバーからアドレスの割り当てを受けることができません。

SHOW IP コマンド (17 ページ) を実行して、「DHCP Client」が Enabled になっているかを確認してください。Disabled のときは該当するインターフェースに ENABLE IP DHCP コマンド (11 ページ) を実行して、再度 ADD IP IPADDRESS=DHCP と入力して DHCP を指定してください。

2. IP インターフェースを作成します。このとき、IP パラメーターに DHCP を指定します。

```
ADD IP IPADDRESS=DHCP ↵
```

本製品の DHCP クライアント機能では、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの情報を取得・自動設定できます。

DHCP サーバーから割り当てられた IP アドレス、ゲートウェイアドレスなどは、SHOW IP コマンド（17 ページ）で確認できます。

インターフェースに設定された IP アドレスは、SHOW IP コマンド（17 ページ）で確認します。

コマンドリファレンス編

機能別コマンド索引

一般コマンド

ADD IP	6
DELETE IP	8
DISABLE IP DHCP	9
DISABLE IP REMOTEASSIGN	10
ENABLE IP DHCP	11
ENABLE IP REMOTEASSIGN	12
PING	13
SET IP	15
SHOW IP	17

ADD IP

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

ADD IP IPADDRESS={*ipadd*|DHCP} [MASK=*mask*] [{GATEWAY|NEXTHOP}=*ipadd*]

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

mask: サブネットマスク。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

IP インターフェースを作成する

パラメーター

IPADDRESS システムに割り当てる IP アドレス。DHCP を指定した場合、DHCP サーバーから IP 設定情報を取得し自動設定する。DHCP で取得できる情報は IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ。DHCP を使う場合は、あらかじめ ENABLE IP DHCP コマンドを実行し、IP アドレスの動的設定を有効にしておく必要がある。

MASK サブネットマスクを設定する。省略時は IP アドレスのクラス標準マスクが用いられる

GATEWAY (NEXTHOP) ゲートウェイアドレスを設定する。ルーターを介して通信を行う場合に設定する

入力・出力・画面例

```
Manager > add ip ipaddress=192.168.1.5 mask=255.255.255.0 gateway=192.168.1.1
Operation successful.

Manager > add ip ipaddress=dhcp
Operation successful.
```

例

IP アドレスを設定する

ADD IP IPADDRESS=192.168.1.5 MASK=255.255.255.0 GATEWAY=192.168.1.1

DHCP サーバーから IP 設定情報を取得し自動設定する

ADD IP IPADDRESS=DHCP

備考・注意事項

一度 DHCP で IP アドレスを取得すると DELETE IP コマンドを実行しても次回起動時まで DHCP オプションを指定することはできない。また、サブネットマスク、ゲートウェイは DHCP を使う場合は自動的に設定されるので指定しないこと

関連コマンド

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

DELETE IP

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

DELETE IP

解説

IP インターフェースを削除する

入力・出力・画面例

```
Manager > delete ip  
  
Operation successful.
```

例

IP アドレスを削除する

DELETE IP

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

DISABLE IP DHCP

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

DISABLE IP DHCP

解説

DHCPによるIPアドレスの動的設定機能を無効にする。デフォルトは無効。DISABLE IP REMOTEASSIGN コマンドと同じ

入力・出力・画面例

```
Manager > disable ip dhcp  
  
Operation successful.
```

例

DHCPによるIPアドレスの動的設定機能を無効にする

DISABLE IP DHCP

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

DISABLE IP REMOTEASSIGN

解説

DHCP による IP アドレスの動的設定機能を無効にする。デフォルトは無効。DISABLE IP DHCP コマンドと同じ

入力・出力・画面例

```
Manager > disable ip remoteassign  
  
Operation successful.
```

例

DHCP による IP アドレスの動的設定機能を無効にする

DISABLE IP REMOTEASSIGN

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

ENABLE IP DHCP

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

ENABLE IP DHCP

解説

DHCPによるIPアドレスの動的設定機能を有効にする。デフォルトは無効。ENABLE IP REMOTEASSIGN コマンドと同じ

入力・出力・画面例

```
Manager > enable ip dhcp  
  
Operation successful.
```

例

DHCPによるIPアドレスの動的設定機能を有効にする

ENABLE IP DHCP

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

ENABLE IP REMOTEASSIGN

解説

DHCP による IP アドレスの動的設定機能を有効にする。デフォルトは無効。ENABLE IP DHCP コマンドと同じ

入力・出力・画面例

```
Manager > enable ip remoteassign  
  
Operation successful.
```

例

DHCP による IP アドレスの動的設定機能を有効にする

ENABLE IP REMOTEASSIGN

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

PING

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

PING *ipadd*

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

指定した IP アドレスに対し、Ping を実行する。Ctrl+C で中止できる

入力・出力・画面例

```
Manager > ping 192.168.1.1

Pinging 192.168.1.1 with 64 bytes of data:

Reply 1 from 192.168.1.1: bytes=64 times=114ms
Reply 2 from 192.168.1.1: bytes=64 times=41ms
Reply 3 from 192.168.1.1: bytes=64 times=42ms
Reply 4 from 192.168.1.1: bytes=64 times=42ms
Reply 5 from 192.168.1.1: bytes=64 times=71ms

Ping statistics for 192.168.1.1
    Packets: Sent = 5, Received = 5, Bad = 0, Lost = 0 (0% loss)
Approximate round trip times in milliseconds:
    Minimum = 41ms, Maximum = 114ms, Average = 62ms
```

例

他システム (192.168.1.1) に対して Ping テストを行う

PING 192.168.1.1

備考・注意事項

Ping は 5 回実行され終了する

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

SET IP (15 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

SET IP

カテゴリー：IP / 一般コマンド

対象機種：MC2600、MC2700

SET IP [IPADDRESS={*ipadd*|DHCP}] [MASK=*mask*] [{GATEWAY|NEXTHOP}=*ipadd*]

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

mask: サブネットマスク。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

IP インターフェースの設定を変更する

パラメーター

IPADDRESS システムに割り当てる IP アドレス。DHCP を指定した場合は、DHCP サーバーから IP 設定情報を取得し自動設定する。DHCP で取得できる情報は IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ

MASK サブネットマスクを設定する。省略時は IP アドレスのクラス標準マスクが用いられる

GATEWAY (NEXTHOP) ゲートウェイアドレスを設定する。ルーターを介して通信を行う場合に設定する

入力・出力・画面例

```
Manager > set ip ipaddress=192.168.1.5 mask=255.255.255.0 gateway=192.168.1.1

Operation successful.

Manager > set ip ipaddress=dhcp

Operation successful.
```

例

IP アドレスを変更する

SET IP IPADDRESS=192.168.1.5 MASK=255.255.255.0 GATEWAY=192.168.1.1

DHCP サーバーから IP 設定情報を取得し自動設定する

SET IP IPADDRESS=DHCP

備考・注意事項

DHCP を使う場合は、あらかじめ ENABLE IP DHCP コマンドを実行し、IP アドレスの動的設定を有効にしておく必要がある。また、一度 DHCP で IP アドレスを取得していると次回起動時まで DHCP オプションを指定することはできない。

サブネットマスク、ゲートウェイは DHCP を使う場合は自動的に設定されるので指定しないこと

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SHOW IP (17 ページ)

SHOW IP

カテゴリー：IP / 一般コマンド
対象機種：MC2600、MC2700

SHOW IP

解説

IP アドレス情報の設定内容を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show ip

IP Address Information
-----
Type ..... Static
IP address ..... 192.168.1.5
Subnet mask ..... 255.255.255.0
Gateway address ..... 0.0.0.0
MTU ..... 1500
DHCP Client ..... Disabled
-----
```

Type	ホストの種別。スタティック（Static）またはダイナミック（Dynamic）
IP address	IP アドレス
Subnet mask	サブネットマスク
Gateway address	ゲートウェイアドレス
MTU	最大送信パケットサイズ
DHCP Client	DHCP クライアントの有効（Enabled）または無効（Disabled）。無効の場合、ADD IP コマンドや SET IP コマンドで DHCP を指定できない
DHCP Server	DHCP でアドレスを取得した場合、DHCP サーバーの IP アドレス

表 1:

例

IP アドレス情報を表示する

SHOW IP

関連コマンド

ADD IP (6 ページ)

DELETE IP (8 ページ)

DISABLE IP DHCP (9 ページ)

DISABLE IP REMOTEASSIGN (10 ページ)

ENABLE IP DHCP (11 ページ)

ENABLE IP REMOTEASSIGN (12 ページ)

PING (13 ページ)

SET IP (15 ページ)